

## 第 16 回アジア競技大会男子日本代表選手選考基準

(大会期間:2010 年 11 月 12 日～27 日 於. 中国・広州)

### 1. 代表選手 5 名

- (1)平成 21 年度全日本卓球選手権大会シングルス優勝者:(1名)
- (2)2010 年 1 月 1 日から 2010 年 7 月 31 日までの国際大会(世界選手権・プロツアー等)において、世界ランキング 30 位以内(日本選手除く)の選手に3名以上勝利した選手の中から最大2名まで強化本部にて選出:(最大2名)
- (3)国内選考会の優勝者:(1名)
- (4)強化本部推薦(1名)  
次の 2 点を勘案し強化本部にて選出する。
  - ①国際競争力の実績と評価
  - ②国際競争力向上への高い潜在性があると思われる選手
- (5)上記(1)～(4)において該当者が5名に満たない場合および選手が重複した場合は、(4)の強化本部推薦を増員する。

### 2. 国内選考会

- (1)開催時期  
・平成 22 年7月7日～9日(予定)
- (2)出場資格(以下の 1)、4)、12)以外の大会は、すべてシングルス種目)
  - 1)平成 22 年度NT選手およびNT候補選手
  - 2)平成 21 年度全日本卓球選手権大会ベスト8の選手
  - 3)平成 21 年度会長杯第 15 回ジャパントップ 12 2位以内の選手
  - 4)平成 21 年度国民体育大会成年男子の部優勝チームの出場選手3名
  - 5)平成 21 年度全日本社会人卓球選手権大会2位以内の選手
  - 6)平成 21 年度全日本学生卓球選手権大会2位以内の選手
  - 7)平成 21 年度全日本学生選抜卓球選手権大会2位以内の選手
  - 8)平成 21 年度全国高校総合体育大会2位以内の選手
  - 9)平成 21 年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部2位以内の選手
  - 10)平成 21 年度全国中学校総合体育大会優勝者
  - 11)平成 21 年度全日本卓球選手権大会カデット(13・14 才)の部各優勝者
  - 12)監督推薦若干名

### 3. 出場種目

代表選手の出場種目は強化本部で決定する。

( 団体 / シングルス2名 / ダブルス2ペア / 混合ダブルス2ペア )

### 4. 補足基準

代表決定者が故障等で参加が不能となった場合、その代替選手は強化本部で決定する。

\*なお、他国の協会から日本卓球協会へ登録を移籍した選手は、国際卓球連盟の定める世界選手権出場資格要件を満たしていることが、選考の前提条件となる。

以上

## 第 16 回アジア競技大会女子日本代表選手選考基準

(大会期間:2010 年 11 月 12 日～27 日 於. 中国・広州)

### 1. 代表選手 5 名

- (1)平成 21 年度全日本卓球選手権大会シングルス優勝者:(1名)
- (2)2010 年 1 月 1 日から 2010 年 7 月 18 日までの国際大会(世界選手権・プロツアー等)において、世界ランキング 20 位以内(日本選手除く)の選手に2名以上勝利した選手の中から最大2名まで強化本部にて選出:(最大2名)
- (3)国内選考会の優勝者:(1名)
- (4)強化本部推薦(1名)  
次の2点を勘案し強化本部にて選出する。
  - ① 国際競争力の実績と評価
  - ② 国際競争力向上への高い潜在性があると思われる選手
- (5)上記(1)～(4)において該当者が5名に満たない場合および選手が重複した場合は、(4)の強化本部推薦を増員する。

### 2. 国内選考会

- (1)開催時期  
・平成 22 年7月中～下旬予定
- (2)出場資格(以下の 1)、4)、12)以外の大会は、すべてシングルス種目)
  - 1)平成 22 年度NT選手およびNT候補選手
  - 2)平成 21 年度全日本卓球選手権大会ベスト 16 の選手
  - 3)平成 21 年度会長杯第 15 回ジャパントップ 12 ベスト4の選手
  - 4)平成 21 年度国民体育大会成年女子の部優勝チームの出場選手3名
  - 5)平成 21 年度全日本社会人卓球選手権大会ベスト4の選手
  - 6)平成 21 年度全日本学生卓球選手権大会2位以内の選手
  - 7)平成 21 年度全日本学生選抜卓球選手権大会2位以内の選手
  - 8)平成 21 年度全国高校総合体育大会2位以内の選手
  - 9)平成 21 年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部2位以内の選手
  - 10)平成 21 年度全国中学校総合体育大会優勝者
  - 11)平成 21 年度全日本卓球選手権大会カデット(13・14 才)の部各優勝者
  - 12)監督推薦若干名

### 3. 出場種目

代表選手の出場種目は強化本部で決定する。

( 団体 / シングルス2名 / ダブルス2ペア / 混合ダブルス2ペア )

### 4. 補足基準

代表決定者が故障等で参加が不能となった場合、その代替選手は強化本部で決定する。

\*なお、他国の協会から日本卓球協会へ登録を移籍した選手は、国際卓球連盟の定める世界選手権出場資格要件を満たしていることが、選考の前提条件となる。

以上